

⑯ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭58—144141

⑨ Int. Cl.³
F 16 H 1/40
// B 60 K 17/16

識別記号

庁内整理番号
2125—3 J
7721—3 D

⑬ 公開 昭和58年(1983) 9月28日

審査請求 未請求

(全 3 頁)

⑭ デフ・ケース一体型 4 ビニオン差動装置

⑮ 実 願 昭57—40903

⑯ 出 願 昭57(1982) 3月23日

⑰ 考 案 者 館野敏雄

岡崎市橋目町字中新切 1 番地三
菱自動車工業株式会社乗用車技
術センター内

⑱ 考 案 者 平原一豊

岡崎市橋目町字中新切 1 番地三
菱自動車工業株式会社乗用車技
術センター内

⑲ 出 願 人 三菱自動車工業株式会社

東京都港区芝 5 丁目33番 8 号

⑳ 復 代 理 人 弁理士 樺山亨

㉑ 実用新案登録請求の範囲

非分割型のデフ・ケースと、デフ・ケースに各先端部を挿入状態で支持される支持構造の 2 ビニオン用ビニオン・シャフトを有する差動装置において、

上記 2 ビニオン用ビニオン・シャフトに代えて簡易型 4 ビニオン・シャフトを設け、該簡易型 4 ビニオン・シャフトは上記 2 ビニオン用ビニオン・シャフトをデフ・ケースに支持させたのと同様の支持構造を有する主ビニオン・シャフトと、この主ビニオン・シャフトに分割自在に直交して組合わされた補助ビニオン・シャフトから成り、全体が十字形をしていると共に、上記補助ビニオン・シャフト両端部は該両端部に各々装着されるべきデフ・ビニオンの抜け止め手段が付加され、デフ・ケースに対しては簡易的な支持手段が施されているか又は非支持状態に設定されていること

を特徴とするデフ・ケース一体型 4 ビニオン差動装置。

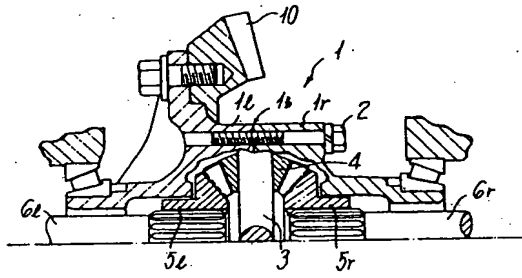
図面の簡単な説明

第 1 図は従来技術としてのデフ・ケース分割型の差動装置の断面図、第 2 図は従来技術としての、一体型の 2 ビニオン・デフ・ケースを用いた差動装置の斜視図、第 3 図は本考案に係る簡易型ビニオン・シャフトの要部の斜視図、第 4 図は本考案に係る差動装置について主ビニオン・シャフトの軸方向よりみた断面図、第 5 図は本考案に係る差動装置について補助ビニオン・シャフトの軸方向よりみた断面図、第 6 図は本考案の変形実施例を説明した斜視図である。

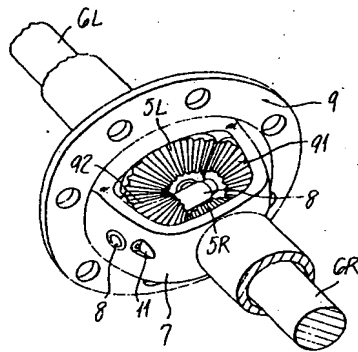
7…デフ・ケース、12…簡易型ビニオン・シャフト、12A…主ビニオン・シャフト、12B…補助ビニオン・シャフト、14…ビニオン・シート、15…スナツプリング、18…架橋部材。

THIS PAGE BLANK (USPTO)

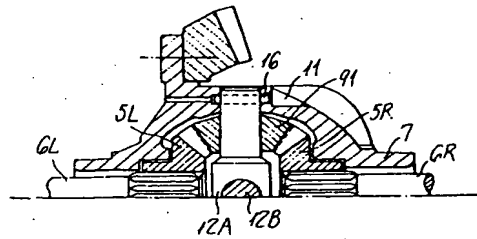
第1図



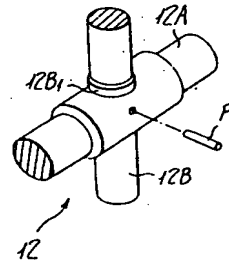
第2図



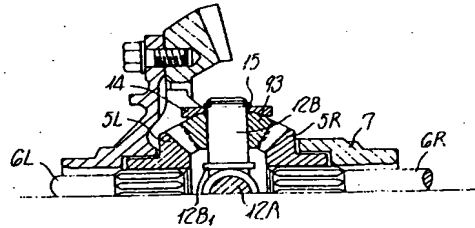
第3図



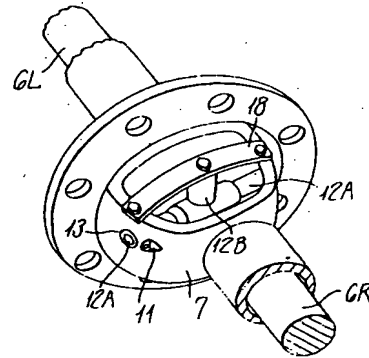
第4図



第5図



第6図

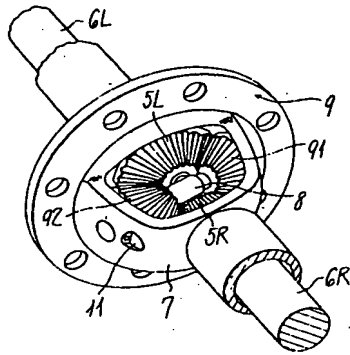


THIS PAGE BLANK (USPTO)

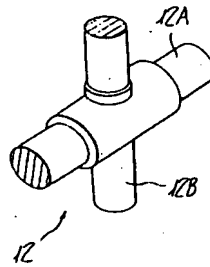
補正 昭57.11.5

図面を次のように補正する。

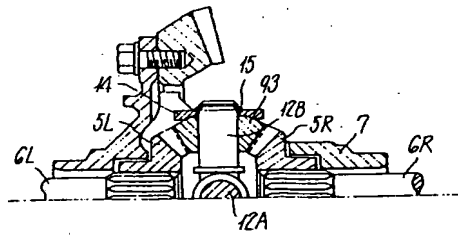
第2図



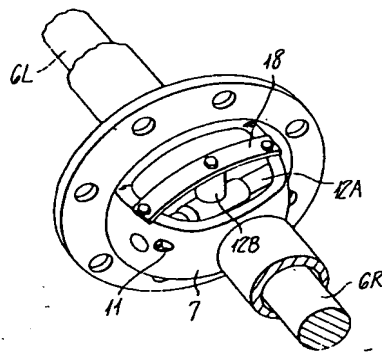
第3図



第4図



第6図



THIS PAGE BLANK (USPTO)